

# 第5回東京都がん対策推進協議会 議事要旨

## 1 日時及び場所

平成19年11月5日(月) 午後3時から6時まで  
都庁第一本庁舎33階 特別会議室N6

## 2 議事次第

- (1) 東京都がん対策推進計画(素案)について
- (2) その他

## 3 検討内容及び主な意見等

### (1) 東京都がん対策推進計画(素案)について

- ・委員より、患者の視点での東京都がん対策推進計画(案)、相談支援の充実について説明。
- ・資料3により、東京都がん対策推進計画(素案)について説明。

### <「第1章 計画策定にあたって」について>

#### 【質疑応答】

質疑：計画の進行管理について委員の任期は、予算成立時に説明などはあるのか。

応答：委員の任期は2年、予算などに絡めて年1回程度開催予定している。

#### 【意見等】

- ・計画(案)全体を枠組みから見直すべき。例えば大阪府立成人病センターの作成の計画(案)のように作り直すべき
- ・一般都民にがんに関心をもちたいというのが最大の眼目ではないか。がんが診断された半分はその時点で助からないという現実を表に出し、だからこそ検診が必要だというような論法での記述があるとよい。
- ・財政的に必要な措置を行うという一文をいれてほしい。

### <「第2章 がんを取り巻く現状」について>

#### 【質疑応答】

質疑：都の75歳未満年齢調整死亡率の動向は？

応答：1995年では111.4が、2005年では93.9に減少している(男女計)。10年というスパンで見ると国とほぼ同様に下がってきている。

質疑：年齢調整死亡率20%減という目標について、自然減10%とするとあとの10%はどのような方策があるのか。

応答：予防では生活習慣の改善、早期発見ではがん検診受診率50%を目標とする、医療については、均てん化等の対策の組み合わせなどで10%減を目指す。

#### 【意見等】

- ・年齢調整死亡率20%減にするための具体的な数値目標を計画に盛り込むべきではないか。
- ・都ではがん登録が実施できていないという現状を記載したほうがよいのではないか。
- ・都独自の問題点を示したほうが、都民は関心を深めるのではないか。
- ・がんをひとくくりにし過ぎていると感じる。検診についていえば、予防できるもの、早期で

見つければかなりの確立で助かるもの、わかった時点で厳しいものがある。無関心層をターゲットにするならば、早く見つければこれだけの効果があるといったことがわかる文章にするとよいのではないか。また、臓器別にもう少し記述するとよいのではないか。

### <「第3章 基本方針と全体像」について>

#### 【質疑応答】

質疑：喫煙率を10年間で半減するという目標を明言することはできないか。

応答：都では、成人の喫煙率を下げるといった目標のもとに施策を推進している。ご指摘については検討させていただく。

質疑：がん検診の受診率50%という目標について、現状の受診率の把握はされているか。

応答：現状の把握はしているが、詳細な調査結果ではないため、この計画に基づいて今後実態の把握に努めていく。

#### 【意見等】

- ・ がんの予防に関する取組は、「年齢調整死亡率20%減」という全体目標に整合性がない。施策として生活習慣の改善、ウイルス肝炎があがっているが、目標とは整合性がなく、明らかに分野別目標は全体目標を達成しない目標である。代案としては、がん予防のために好ましくない生活習慣として科学的にわかっていること（喫煙、多量飲酒、低身体活動、高塩分の摂取、肝炎ウイルスの持続感染）について、数字目標を掲げていくべきではないか。絞り込んでいえば、今後10年間で喫煙習慣を持つ者の割合を半減させること、肝炎ウイルスの有無を知って適正な対応をとられることとすべきだ。
- ・ 喫煙率の減少は、生活習慣の改善と組み合わせることでがん以外の予防にも貢献できる部分があることやほかの大事な疾患の予防にもつながることを認識すべき。
- ・ がん検診受診率の向上について、これまでも取り組んでいる点もあり、文章にメリハリをつけて50%に到達するような内容にすべきと思う。例えば、高校生からがん検診を普及させるような教育システムをつくるなど具体的な記述にすべき。
- ・ がん検診の質の向上について、区市町村へのフォローアップへの支援について、もう少し具体的な記述がほしい。また、都と区市町村の連携のもと受診率を高めるという前向きな表現をいれてほしい。
- ・ 特定健診の確定版プログラムの資料やFCTC（たばこ規制枠組み条約）等の資料を掲載することはできるか。
- ・ がん登録を重点施策に置いてほしい。
- ・ 計画では難しくても副読本のような形で、理想的な東京の状況のイメージを書き込むことができないか。イメージ上の理想的な状況と環境や都民の生活パターンを書き込むことで現状との差を考えてもらうきっかけとなるのでは。

### <「第4章 分野別施策」について>

#### ○がんの予防と早期発見の推進について

#### 【意見等】

- ・ 未成年に吸い始めたからといってがんの発生率が高くなるという科学的根拠はないので（むしろ何年間吸っているかが重要）、未成年者の喫煙防止という目標は不要ではないか。がんの対策の本質である喫煙率半減を目標にせず、未成年の喫煙ゼロとすることはいかがなものか。

か。

- ・ 現在喫煙者の9割以上は10代から吸っている。未成年の喫煙防止をうたうことは必要だ。
- ・ 喫煙については、医療医学の問題を越え、政治や政策の問題だ。国がその政策を取らないならば、都でできることは自販機の設置場所の制限や公共の場を全て禁煙とするなど、条例をつくり取り組むほかはないのではないか。
- ・ 検診について、科学的根拠に基づいた検診という一文をいれてほしい。
- ・ 生活習慣等やがん検診受診率について、サンプル調査によるモニタリングをしていくことが大事ではないか。
- ・ 一次検診から精密検査へつなげるためのフォローアップについて、具体的な施策を掲げてほしい。
- ・ ヒトパピローマウイルスの持続感染で子宮頸がんの発症があることを普及啓発する必要があるという記載がほしい。また、今の子宮頸がん検診がエビデンスに基づく一番よい検診方法だという記載もほしい。

## ○情報収集提供体制の整備

### 【質疑応答】

質疑：相談支援センターの充実には、訓練を受けた相談員の配置や質の向上に向けた取組が必要だ。それには予算の確保が必要だがいかがか。

応答：相談支援センターの質の向上に向けた取組を図っていきたいと考えており、そのための予算については現在要求中である。

質疑：相談支援センターは平日昼間の対応のみとなっており、夜間も対応できるコールセンターの設置を検討してほしい。

応答：いまずぐに取り組むと計画に盛り込むことは難しいが、ご提案を踏まえて、将来に芽を残すような記載を検討したい。

### 【意見等】

- ・ 官と民をどうコーディネートしていくかが重要なポイントだ。官と民の連携のあり方を探りながら、全国に先駆けた官民連携モデル例を目指すというようなことをうたってほしい。
- ・ がん診療連携拠点病院のイメージ図について、患者の流れや地域連携が見えるように書きかえたほうがよいのではないか。
- ・ コールセンターの設置について、例えば退職したキャリアのある看護師を相談員に配置することが必要ではないか。

## ○がん医療水準の向上について

### 【意見等】

- ・ 拠点病院と大学病院の連携を図ることが必要ではないか。
- ・ 放射線医を目指す数が少ないなかで、放射線治療医を増やすのは難しい。例えば都立病院への勤務を条件に奨学金制度を設けるくらいの思い切ったことをやらなければ難しいのではないか。

- ・ 人材育成について、専門看護師や認定看護師の養成には費用がかかる。都で補助して取組を進めることで、看護師の質が高まるのではないかな。
- ・ 緩和ケアががん登録についてまだ一般に理解されていない。都民への普及が必要ではないかな。
- ・ 都内に医療者がどのように配置されているか、再配置も含め、現状を把握すべきではないかな。予防や検診、治療、緩和ケア、在宅ケアに必要な医療機関と医療スタッフ数について、現状把握をし、何が足りないのかということをするべきではないかな。

## ○在宅医療体制の充実

### 【質疑応答】

質疑：在宅医療推進には地域連携クリティカルパスの整備が必要だ。擬似診療報酬制度を使っても取り組むべきと思うがいかがかな。

応答：地域連携パスについては拠点病院の要件にもなっており、拠点病院を中心に整備を進める。また、医療費に対して公費を出すということは、今のところ考えていない。

### 【意見等】

- ・ 在宅医療の充実については、診療上の支援だけでなく、救急時に対応できる拠点病院の整備など、安心して在宅で療養できるような支援が必要ではないかな。
- ・ 在院日数の関係から3ヶ月で退院させられ、家では看護・介護する体制がない。この狭間で苦しんでいる人がいるというのはがん問題というより、社会問題だと思う。そのあたりも含め、在宅医療についてもっと充実した記述にしてほしい。
- ・ 看取り率だけみると病院での対応が多いが、在院日数の関係から、在宅での療養が以前より増しているのではないかな。
- ・ 都では、在宅療養については在宅療養支援診療所だけでなく一般の診療所も十分対応している。普通の診療所も活躍しているというような記述をいれてほしい。